

第1回 樽ヶ橋エリア活性化検討委員会議事録（要旨）

日時 平成24年2月9日（木）午後4時～

場所 市役所大会議室

出席者

丹呉会長・大平副会長・堀委員・伊藤委員・平川委員・羽田野委員・羽田委員・加藤（武）委員・川崎委員・須貝委員

事務局

佐藤商工観光課長・田部商工観光係長・加藤商工観光課主任

1 丹呉副市長あいさつ

第1回目の樽ヶ橋エリア活性化検討委員会にあたり、この検討委員会は樽ヶ橋エリアでの将来的なビジョンを作っていくという委員会で、県で整備していただいている河川公園と併せ、活性化を図っていきたいので、委員の皆様の多くのご意見をいただきたい。

2 各委員自己紹介

3 議題

（1）委嘱状交付

（2）会長・副会長選任

会長 丹呉副市長 副会長 大平委員

会長により議事進行

（3）議題

①樽ヶ橋エリア活性化検討委員会設置目的及び要綱の説明

・設置目的についての説明

地域の地域資源の樽ヶ橋遊園やクアハウスたいない等の既存施設を有機的に結び付け、その利活用を図ることにより、このエリアの豊かな自然に接し、子どもからお年寄りまで手軽に利用できる憩いの場として活用されることを目的としている。この目的を達成するために、この地域の現状分析、課題、問題点および今後の活性化のための方策等を県、市、市民の皆様と協働で検討、議論していきたいので、委員の皆様の多様なご意見をいただきたく、ご理解ご協力を願いたい。

（質問、意見等なし）

②樽ヶ橋エリアランドデザインの説明及び今後の活性化のための方策等

- ・事務局より概要説明。事業予算、事業年度については、今後、ランドデザインを基に胎内市総合計画、新市建設計画事業との調整を図り、また、市の財政状況を勘案しながら基本計画および実施計画を策定した上で、執行していきたい。
- ・何故、樽ヶ橋エリアに限定しているのか？全員の共通認識が無ければ目的意識にズレが生じてくる可能性があるので説明願いたい。
- ・旧中条町と旧黒川村が合併し、2町村を流れる胎内川から新市名の由来となった胎内市が誕生し、その象徴である樽ヶ橋エリアを観光拠点とし、また海岸方面、奥胎内方面への導線をつなぐエリアとしていきたい。
- ・実際に現地に出向いての状況確認等はしないのか？
- ・雪解けを待ち、現地を確認いただいた上で、次回の委員会で意見をいただきたいと考えている。
- ・この計画は一般的な公園という考えで営利目的ではないという認識で良いのか？
- ・市直営で運営していくのではなく、民間の方に運営していただきたいが、この計画において利益を追求していくことは考えていない。
- ・営利的な面は民間へ委ねるということで良いか？
- ・その通りである。
- ・ハコモノ建設が先行している感がある。県立自然公園のエリアになっている地域であるので、公園として整備していく方向がよいのではないか？
- ・TSPとして、市に提案したのはソフト面での樽ヶ橋の活性化で、ハコモノはその手段でしかない。将来、最終目標としてこんなふうに出来たらいいな、という理想を掲げたものである。
- ・整備していく上では、資金が不可欠である。そこでこのエリアについては、市の一般財源は使用せず、全て市民の寄付により賄ってはいかがか？自分たちの実を削ってここのエリアに愛着が出てくるのではないか？全市民の協力がなければ事業は成功しないのでは？
- ・貴重な意見なので、参考にさせていただく。
- ・周辺、全体の環境整備等からスタートしてほしい。
- ・愛情＝お金だと思うので、胎内市民には是非、寄付金を募ってほしい。
- ・胎内市民を大いに巻き込んで、事業を盛り上げてほしい。
- ・風光明媚なこの地で、引き馬体験などはどうか。
- ・もう少しエリアを広げて、自然・歴史に光を当てては？（櫛形山脈、黒川大橋～黒川中学校の辺りまで）
- ・胎内観音奉賛会との関係性は？
- ・このエリアの重要な観光要素となっているので観光振興の見地から、参道の整備、作成

等が妥当なのであれば進めていきたいと考えている。

- ・樽ヶ橋観光交流センターは、今後どのようにしていくのか？
- ・委託先である胎内市観光協会と充分協議しながら検討し、進めていきたい。
- ・人材は宝である。行政主導ではなく、市民が率先して何かしらのアクションを起こし、樽ヶ橋を手作りの観光地としてはどうか。

③胎内川河川公園整備事業について

- ・新発田地域振興局 伊藤計画調整課長より概要の説明

(4) その他

- ・事務局より補足として今後、市が維持管理を胎内市観光協会へ委託すること、来年度の5月連休の後半あたりで、河川公園整備事業の竣工記念イベントを県、市協働で行う予定であることを報告。その際、実行委員会を策定するので、委員の皆様の協力も願いたい旨依頼。